

冬が来たら うすら陽射しの中に咲く

冬の花の慎ましさを じっと見つめてゆこう

冬花の持つ香気と清純さを わが体の中に浸透させよう ◎ 詩人 坂村 真民 作

早くも冬の足音が間近に聞こえて来る季節になりました。まさに、つつましく、控えめがちに咲く冬の草花には、どこか凛とした香気と清純さが漂っているように感じます。

背筋を伸ばし、また、前を見つめて歩んで行ける力を、この詩は、与えてくれます。



お知らせ



① 個人懇談会・作品展示週間へのご参加、ご鑑賞、ありがとうございました。

11 月 29 日から始まった個人懇談会には、師走にさしかかるお忙しい中、教室まで足を運んでいただき、ありがとうございました。今年度も、年間に 2 回予定されていた個人懇談会を 2 回とも行うことができ良かったと思っています。やはり、短時間でも、保護者の方と担任が膝を交え、お子様の成長について話し合う場合は、大切だと昨年同様、強く思いました。

児童の作品の鑑賞もありがとうございました。実りある行事になったと思います。

② 登校時刻、及び早退について〈お願い〉

以下、上の表題に関しまして、再確認をさせていただきます。

- ☐ 児童の登校時刻は、8 時 00 分から 8 時 20 分の間。（8 時 30 分が始業時刻です）
- ☐ 早退には、原則、保護者のお迎えが必要。 ※どうしてもできない場合は、学校に相談
児童の安全管理・確保のため、ご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。

③ 今年度のマラソン記録会について〈お知らせ〉

今年度も、新型コロナウイルス感染症に関わり、例年、1 月末頃に行っているマラソン記録会は、マスクの着用や飛沫感染、十分な身体的距離を確保できないなど、児童の安全面を考え、3 学期の行事計画に入れておりません。ご理解、ご了承ください。なお、通常の体育の授業では、持久走を取り扱い、各学年、数時間の計画で行う予定です。

・ 雑 感 『努力に勝る天才なし』 ～ いつ読んでも、心に響く詩 ～

● 最後に、いつ読んでも、心が動かされる 後藤静香氏 の 詩を紹介します。

大関の相撲／名優の芝居／幼稚園の運動会／見ていると涙が出る／全力があまりに神々しいから
である／はちきれの程に熟した西瓜の美しさ／咲けるだけ咲いた野菊の美しさ／全力は美である／
力いっぱいのは現れは／なんでも人をひきつける

常に目指すものを持ち、全力を尽くす人生でありたいものです。1 年の締めくくりに向け、励みます。